



No.90

やわらぎつうしん

特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 2025年9月25日発行

ケア・センターやわらぎ 令和6年度 事業報告・決算報告

1. はじめに（令和6年度を振り返って）

コロナ禍もかなり落ち着いてきた令和6年度は、中止していたいくつかの取組みも復活し、世の中も活気を取り戻しつつあります。

令和6年度のトピックスとして挙げられるのは、昨年度もご報告させていただきました学芸大学との共同研究事業の具体的取組みとして「探究学習介護ラボ・だいじなじぶん」のワークショップの開催です。学芸大学の図書館を利用して、以下のワークショップを開催しました。

第1回 24.10.29（火）「認知症は怖くない」

第2回 24.11.18（月）「体験する」

（ロールプレイ中に、大きな災害が発生したとの想定）

計2回の参加者は延べ92名になり、特に第2回のワークショップは参加者全員多くの気付きと学びがありました。このワークショップの実践から、令和7年度に向けてすでに新しい企画があり、現在着々と進めています。上記の「探究学習介護ラボ」ワークショップのピラには、「介護に関する既存の（思い込み、先入観など）を超え、“だいじなじぶん”を探究する教育・福祉横断型プロジェクトであり、インクルーシブな社会、教育の在り方を研究実践していきます。」と書かれています。さまざまな領域の知恵とリソースを持ち寄って新しい手法を編み出し、今までの先入観に捉われずに前に進んでいくことが、今改めて重要であると感じました。

令和6年11月27日（水）に、第16回「実践報告会」を開催し、介護センサーやICTなどの先駆的な取組みを発表いたしました。地域貢献として位置付けている研修事業は、立川市で25年間以上継続しておりますが、当法人のノウハウを生かして、令和6年度は関連法人において日野市・杉並区で「介護職員初任者研修」を開催しました。

そのほか、毎年ご報告しています様々な取組みは継続して実施してきましたので、紙面の都合上割愛させていただきます。今後も、地域の皆さまから選ばれるサービスの提供と職員が自由闊達に働ける職場づくりに努めてまいります。

2. 事業所別報告概要

- （1）「やわらぎ立川」は、立川駅南口に位置する事業所で、「地域に根差した頼りになる施設づくり」を目指して、在宅系サービスを中心に訪問介護（介護保険、障害者総合支援等）と通所介護サービスに加え、健康体操、学級介助員や研修事業を提供しています。法人発祥の事業所であり、利用者だけでなく訪問介助員も長くお勤め頂いている方が少なくありません。雨の日も雪の日も外に出て利用者宅を訪問する毎日ですが、体調管理に気を配り、感染予防策に力を入れて対

応しています。近年のズーム配信やケアパレットの導入など、ICTの活用といった時代の変化にも適者生存の精神でスタッフと訪問介助員の皆で力を合わせて業務改善に繋げています。通所介護では、少人数ならではの利用者主体を基本に生きがいを共に見つけ、一人ひとりが主役になれるお手伝いをしています。「やわらぎ 大好き！」の声やご家族様からの「ありがたい！」と感謝の言葉をいただくことがスタッフの励みとなっています。

(2) 「やわらぎ国分寺」は、居宅介護事業・訪問介護事業・認知症対応型通所介護事業の3事業に加え、シルバーピアの委託管理業務を行っています。居宅介護事業は、法令を遵守したケアマネジメントを実施するため、毎週のミーティングで専門職であることを意識しながら話し合う中で、適切なケアプラン作成に結び付けていきました。訪問介護事業は、障害者総合支援、介護予防・日常生活支援総合事業にも取り組むことにより、様々な利用者様の多様なニーズにも対応しています。認知症対応型通所介護事業は、国分寺市内唯一の単独型認知症対応型通所介護事業所として専門性の高いケアを実践してきました。認知症の方が無理なく通所ができるよう、短時間利用や臨時利用など、柔軟な対応を行っています。

(3) 「やわらぎ西立川」は、家庭的できめ細かいケアの提供とレクリエーション活動の充実を図り、安心して楽しく生活できるように努めました。令和6年度は、感染症対策を徹底しご利用者様のニーズに柔軟に対応致しました。3月にグループホームにてノロウィルス感染症が発生し、ご利用者様・職員複数名に感染がありましたが、感染予防対策を実施し、早期発見と感染拡大防止に努めました。業務改善では、施設内の居室のベッドを新しくし、センサー内蔵の見守りケアシステムM-2を導入して、ご利用者様の安全の確保と職員の介助負担の軽減に努めました。地域交流については、感染症に留意し少しずつボランティアとの交流を再開しています。また、相談窓口は開放し、3事業が一体となっている強みを生かし、いつでもご案内できる窓口体制を構築し迅速に対応し、地域にとって頼りになる福祉拠点を目指しました。

3. 決算報告書（抜粋）（自：令和6年4月1日 至：令和7年3月31日）

単位（円）

収益		費用	
事業収益	465,362,055	事業費	477,157,921
介護保険事業収益	369,243,562	人件費	315,153,642
障害者総合支援法事業収益	27,058,990	その他事業経費	162,004,279
利用者負担金収益	42,888,676		
介護人材育成事業収益	2,082,630		
その他の事業収益	24,088,197		
補助金助成金	42,105,683	管理費	47,716,649
寄付金	129,018		
雑収益	2,690,221		
収益合計	510,286,977	費用合計	524,874,570

第 22 回利用者アンケート調査報告書（2024 年度）

2024 年 11 月に、当法人が提供する各サービスの内容等について、ご利用者様またはそのご家族様のご意見・ご要望等を把握し、今後のサービスに活かすことを目的として、利用者アンケートを実施いたしました。調査結果の概要をご報告いたします。

1、 調査方法の概要

調査対象	2024 年 10 月 1 日～10 月 31 日迄の間に「ケア・センターやわらぎ」のサービスを利用された方
対象者数	528 人
調査方法	郵送及び訪問留置・訪問回収による質問紙・ウェブ調査
調査実施期間	2024 年 11 月 20 日～12 月 31 日
調査実施者	特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 広報広聴部会

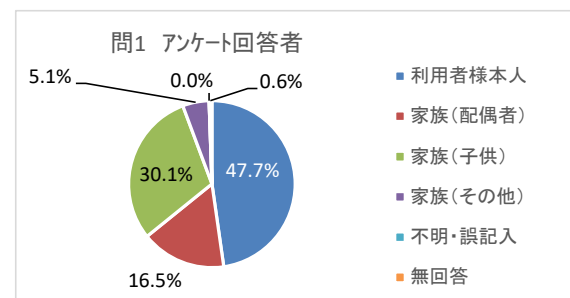
2、 配布枚数と回収率

事業所名	配布総数 (A)	回収数				回収総数 (B)	回収率 (B) ÷ (A)
		用紙（件数・％）		ウェブ（件数・％）			
やわらぎ立川	136	35	89.7%	4	10.3%	39	28.7%
やわらぎ国分寺	247	76	89.4%	9	10.6%	85	34.4%
やわらぎ西立川	145	40	76.9%	12	23.1%	52	35.9%
やわらぎ法人全体	528	151	85.8%	25	14.2%	176	33.3%

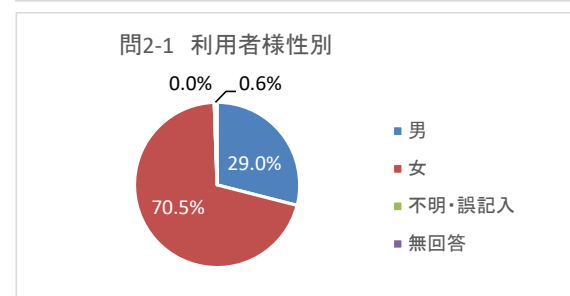
2022 年度から、従来の用紙配布と並行してウェブ回答が可能になりました。配布総数は昨年度 357 枚から 528 枚へ増加しましたが、回収率は昨年度 52.9% に対し今年度は 33.3% で減少しています。事業所によって増減がありますが、次年度以降も回収率が上がるようにご利用者様ご家族様にお願いの声掛けを丁寧に行って参ります。

3、 調査結果の詳細

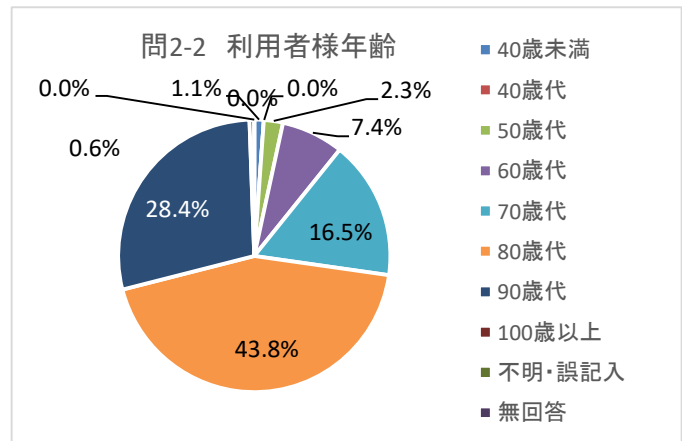
(問1)アンケート回答者	件数	割合 (%)
利用者様本人	84	47.7%
家族(配偶者)	29	16.5%
家族(子供)	53	30.1%
家族(その他)	9	5.1%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	1	0.6%
総計	176	100.0%



(問2-1)利用者様性別	件数	割合 (%)
男	51	29.0%
女	124	70.5%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	1	0.6%
総計	176	100.0%



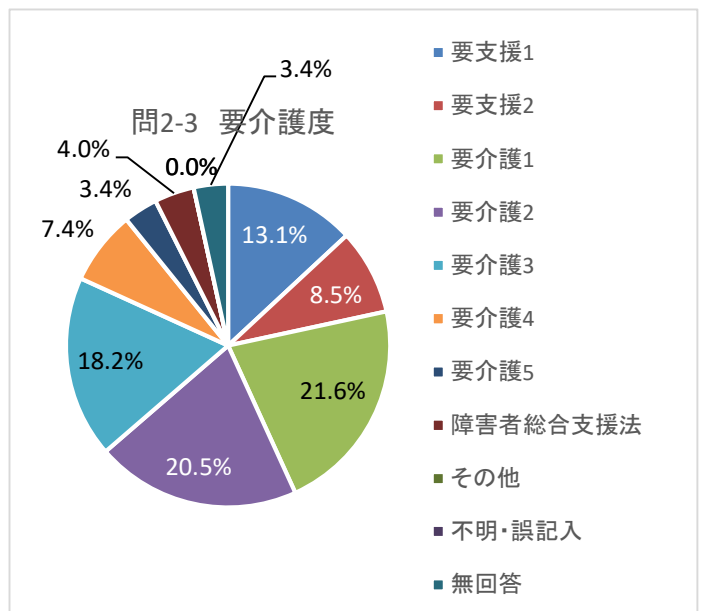
(問2-2)利用者様年齢	件数	割合(%)
40歳未満	2	1.1%
40歳代	0	0.0%
50歳代	4	2.3%
60歳代	13	7.4%
70歳代	29	16.5%
80歳代	77	43.8%
90歳代	50	28.4%
100歳以上	1	0.6%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	0	0.0%
総計	176	100.0%



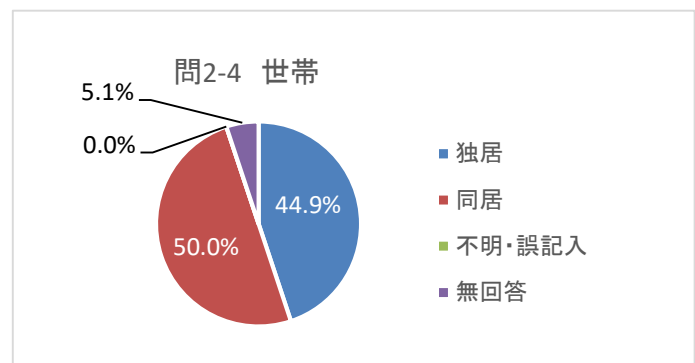
アンケート回答者は、約4割強が「利用者様ご本人」、約3割が「ご家族（子供）」、約1割強が「ご家族（配偶者）」となっています。回答者の性別は、「女性」が約3分の2を占めています。年齢別では「80歳代」が約4割、「90歳代」が約3割弱、「70歳代」の方が約1割強となっています。

(問2-3)要介護度	件数	割合(%)
要支援1	23	13.1%
要支援2	15	8.5%
要介護1	38	21.6%
要介護2	36	20.5%
要介護3	32	18.2%
要介護4	13	7.4%
要介護5	6	3.4%
障害者総合支援法	7	4.0%
その他	0	0.0%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	6	3.4%
総計	176	100.0%
平均要介護度※	1.85	

※要支援1・2は0.375として算出。

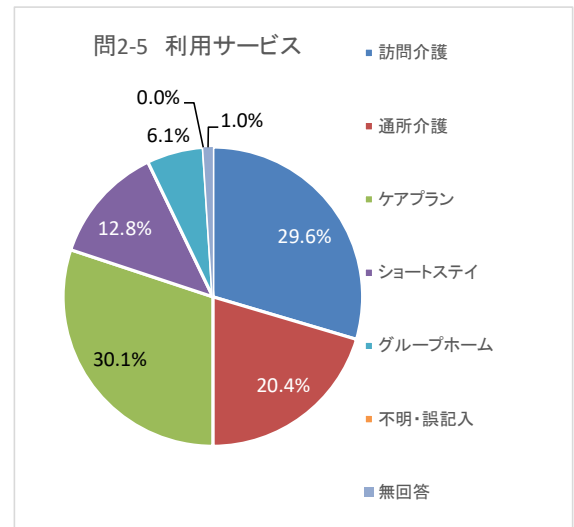


(問2-4)世帯	件数	割合(%)
独居	79	44.9%
同居	88	50.0%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	9	5.1%
総計	176	100.0%



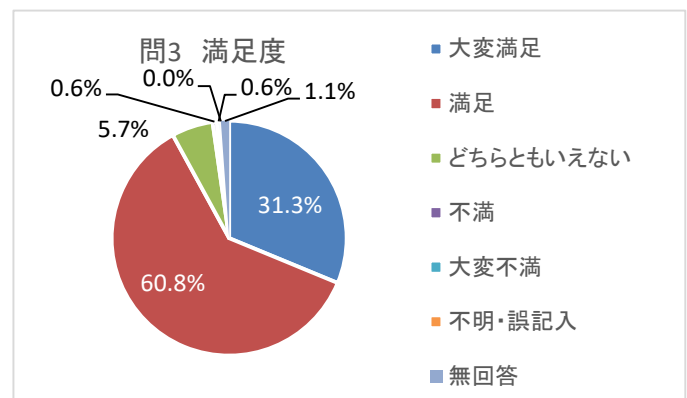
(問2-5)利用サービス	件数	割合(%)
訪問介護	58	29.6%
通所介護	40	20.4%
ケアプラン	59	30.1%
ショートステイ	25	12.8%
グループホーム	12	6.1%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	2	1.0%
総計	196	100.0%

※複数回答可

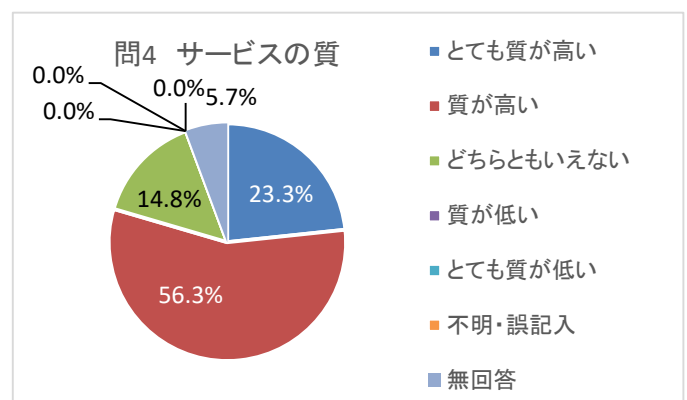


平均要介護度は昨年度の 1.97 から 1.85 と少し下がりました。障害者総合支援法のご利用者様の割合は 4%です。世帯構成は同居の方が約 5割、独居の方が約 4割となっています。ご利用中のサービスではケアプランと訪問介護がそれぞれ約 3割、通所介護が 2割となっています。

(問3)満足度	件数	割合(%)
大変満足	55	31.3%
満足	107	60.8%
どちらともいえない	10	5.7%
不満	1	0.6%
大変不満	1	0.6%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	2	1.1%
総計	176	100.0%



(問4)サービスの質	件数	割合(%)
とても質が高い	41	23.3%
質が高い	99	56.3%
どちらともいえない	26	14.8%
質が低い	0	0.0%
とても質が低い	0	0.0%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	10	5.7%
総計	176	100.0%



満足度は約 9割の方が「大変満足」または「満足」と回答しています。サービスの質は約 8割の方が「とても質が高い」または「質が高い」と回答しています。具体的には「親切で丁寧にケアして頂いている」などの自由記述がありました。しかし「大変不満」「不満」「どちらでもない」の回答の一部には、「伝言を頼んだ連絡が担当者に伝わっていなかった」といった意見もありました。これらの結果を踏まえ、それぞれの立場から一つひとつのケアを丁寧に行い、質の高いサービスを提供することで、満足度を高め地域福祉に貢献して参ります。

ガニガラマルシェのご紹介（やわらぎ立川事業所）

2025 年 3 月 22 日（土）・23 日（日）立川公園ガニガラ広場にて開かれたイベントに、にんじんの会と共同でブースを出しました。カード作りのクラフトコーナーや、介護のお悩み相談会、マッスルスーツなどの最新介護機器体験会を開催。沢山のお客様に立ち寄って頂きました。



介護だけでなく、地域活動も私たちの大切な仕事の一つです。法人設立から 38 年目。これからも、地域と共に、歩んでいきたいと思ひます。



ガンマ波サウンドスピーカーkikipa 導入（やわらぎ西立川事業所）

2025 年 7 月より、グループホームの入居者様向けに、ガンマ波サウンドスピーカー（製品名：kikipa(ききっぱ)）1 台を導入しています。リビングルームに置いてあるテレビにスピーカーをつなぐだけで、同じテレビの音が、ガンマ波変調音（震える音に聞こえる）に変化します。その音が、加齢により低下する脳波を鍛え、記憶力や集中力を高めることが期待されています。



事業所5階リビングのテレビやタブレット端末にスピーカーを接続。5 階入居者様 9 名と 4 階入居者様 9 名の方に、職員が毎月、認知症の機能評価を実施して点数を比較し、フロアごとでの効果検証を行います。検証の結果は 2025 年 11 月開催予定のやわらぎ・にんじん実践報告会にてご報告予定です。

第17回 やわらぎ・にんじん実践報告会

主催：特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ
社会福祉法人にんじんの会

日時：令和7年11月26日（水）18:30～20:45
場所：女性総合センターホール（ライムホール）

□実践報告：各事業所やグループの取り組み
□ポスターセッション
□スケジュール：
18:15 受付開始
18:30 開会
実践報告・ポスターセッション
最速結果発表・表彰
20:45 閉会（予定）
□YouTube Live配信
右のQRコードから参加可能です。
URL <https://youtube.com/live/CH9debuM28?feature=share>

各事業所に、これまでの経験や新しい専門的なケアの方法など日々の業務を通してご利用者様へより良いサービス提供を目指し努力してきています。その思いや経験から実践報告を公開し、互に学び合っています。

今日の会場は、女性総合センターホール（ライムホール）での開催となります。お申し込みの人数を鑑み、事前のご予約をオンラインでもお断りできるように準備しております。ご不明な点がある場合は、下記連絡先でお問い合わせください。

問い合わせ先：にんじん立川部042-522-1537（窓口担当：榎野「カヤリ」）
（運営事務局 教育訓練部）

他の事業所でも、様々な ICT 機器を活用して、ご利用者様の満足度向上につながる活動を実践中です。百聞は一見に如かず！ご興味のある方は、是非一度、ご見学にお越しください。

《介護職員初任者研修》

講義と実技、関連施設での実習を通して「介護職員初任者研修修了資格」を取得することができます。

○期間：座学を15日程度、介護実技を5日程度、介護現場実習を4日程度行います。

○費用：0円 ※テキスト代¥7,124-(税込)

○申込：お近くの事業所のパンフレット、もしくはホームページから。

○定員：18名

○お問い合わせ：

特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ
住所：東京都立川市錦町2-6-23 小川ビル1階
電話：042-523-3463（研修担当まで）

《JKA 補助事業》



公益社団法人 JKA 様より、「競輪公益資金による補助事業」による補助金を頂き、車いす対応車両を購入いたしました。（ショートステイやわらぎ・西立川）

車両の導入により、より多くのご利用者様の受け入れや外出支援に使用させていただき大変助かっております。今後もご利用者様の希望に柔軟に応えられるよう施設全体の機動力を向上し、地域福祉に貢献してまいります。



《ヘルパーさん募集》

地域の介護を支える登録ヘルパーさんを募集しています。詳しくは訪問介護事業所までお気軽にお問い合わせください。

○募集職種：ホームヘルパー

○勤務先：立川市・国分寺市

○勤務形態：登録ヘルパー

○時給等：当法人規程による

○問合せ先：やわらぎ立川（東京都立川市）

電話 042-523-3463

やわらぎ国分寺（東京都国分寺市）

電話 042-327-0417



《ボランティアさん大募集》

各事業所では、ボランティアさんを随時募集しています。その方の、できる内容に沿ったボランティア活動をお勧め致します。

- ① ご利用者様と会話を楽しんでくださる方
- ② レクリエーションをお手伝いしてくださる方
- ③ 書道や手芸、カラオケ等を指導してくださる方
- ④ 植物のお世話をしてくださる方
- ⑤ 掃除やお洗濯などをお手伝いしてくださる方
- ⑥ 特技（楽器の演奏や手品など）を披露してくださる方

○お気軽にお近くの事業所へお電話ください。



《学生の方、就職をお考えの方へ インターンシップ募集》

インターンシップとは就業体験のことです。夏や冬の長期休暇や、学業の合間をみつけて、介護の実務に触れて仕事へのイメージを深めることができます。今までも多くの学生・社会人の方が参加され、高齢者フットケアイベントや介護体験教室の開催など、インターン生が主体になって実現できた企画も数多くありました。法人本部（042-526-2217）採用担当まで。

【編集後記】毎日の挨拶で「おはようございます」「こんにちは」に続き、「毎日暑いね」「熱中症に注意して」が必ず付く程、この言葉が夏のキーワードとなっていました。私達の生活は日々天気によって左右され猛暑による水不足、お米不足、大雨と課題が山積みです。そんな中でも夏の夜空に咲く花火に、ほんの少し心が癒され穏やかな時を過ごす事が出来ました。まだまだ残暑が続きますが、皆様が元気で笑顔多く過ごせる事を願っております。

《お問い合わせ先》 介護などでお困りの時は、お近くの各事業所へお気軽にご相談ください。

◆ケア・センターやわらぎ 法人本部

○認知症予防プログラムだんだんダンス・子はたからプロジェクト

〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23

直通電話 042-526-2217 FAX042-526-2208

◆複合福祉施設「やわらぎホーム・西立川」

○グループホームやわらぎ・西立川（認知症対応型共同生活介護）

○ショートステイやわらぎ・西立川（短期入所生活介護）

○デイサービスセンターやわらぎ・西立川（通所介護）☆

電話 042-526-2207 FAX042-526-2208

デイサービス直通電話 042-526-2209

◆やわらぎ立川

○ケア・センターやわらぎ立川（訪問介護）☆

○デイサービスセンターやわらぎ・立川（認知症対応型通所介護）☆

〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル1階

電話 042-523-3463 FAX042-523-6842

◆やわらぎ国分寺

○ケア・センターやわらぎ国分寺（訪問介護）☆

○介護相談センターやわらぎ・国分寺（居宅介護支援）☆

○デイサービスセンターやわらぎ・国分寺（認知症対応型通所介護）☆

〒185-0012 東京都国分寺市本町 4-1-2 エスポール花澤台1階

電話 042-327-0417 FAX042-327-0415

◆研修センター

○介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修

〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル2階

電話 042-523-3552 FAX042-523-6842

☆マークはISO9001認証取得事業所です。



施設見学しませんか？スマホやパソコンからできます。

インターネットで施設の中を見学することができます。

お近くの施設をご覧ください。

https://yawaragi.or.jp/tour_1.html



JQA-QM6376

やわらぎ・にんじん協議会



MS
CM009

編集・発行：特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 広報広聴部会

住 所：〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23

電 話： 042-526-2217（法人本部）

FAX： 042-526-2208

ホームページ：<https://yawaragi.or.jp/>